

「新冠肺炎時代的日語教育與日本研究之未來」
2022年應用日語國際學術研討會

研討會主題:新冠肺炎時代的日語教育與日本研究之未來

舉辦時間:2022年4月30日(六) 8:30-16:00

主辦單位:文藻外語大學日本語文系、社團法人台灣應用日語學會

協辦單位:文藻外語大學歐亞語文學院

指導單位:科技部、教育部

會 場:文藻外語大學至善樓15樓國璽會議廳、12樓及13樓論文發表會場

時間	日程表			會場
8:30-8:50	報到			至善樓13樓
8:50-9:10	開幕式 董莊敬(文藻外語大學歐亞語文學院院長、社團法人台灣應用日語學會理事長)			至善樓15樓 國璽會議廳
專題演講 (online)				
9:10-10:00	講 者:申忠均教授 (韓國)全北大學文學院院長/日本學科教授 講 題:コロナ・パンデミックと韓国の日本語教育 主持人:董莊敬(文藻外語大學歐亞語文學院院長、社團法人台灣應用日語學會理事長)			至善樓15樓 國璽會議廳
10:00-10:50	講 者:有田伸教授 (日本)東京大學社會科學研究所教授 講 題:コロナ下における日本研究の可能性:「外部」の視点を活かして 主持人:陳淑瑩(文藻外語大學日本語文系副教授兼主任)			
【論文發表】(發表20分、討論5分鐘)				
11:00-11:25	語學・教育	歷史・社會・文化	文學	
	會場A:Z1308	會場B:Z1310	會場C:Z1211	
	主持人:賴美麗 (文藻外語大學日本語文系副教授) 講評人:陳志文 (高雄大學東亞語文學系教授兼語文中心主任)	主持人:李珮蓉 (文藻外語大學日本語文系副教授) 講評人:劉伯雯 (國立高雄科技大應用日語系副教授)	主持人:林淑丹 (文藻外語大學日本語文系教授) 講評人:邱若山 (靜宜大學日本語文系教授)	
	【語學・教育】 葉淑華 (國立高雄科技大學應用日語系教授) オンライン授業のデザインとその課題	【歷史・社會・文化】 桑澤悟史 (南臺科技大學應用日語系助理教授) 日本における高齢者の社会的孤立問題に関する考察—家族戦	【文學】 賴衍宏 (靜宜大學日本語文學系副教授) 「高瀬舟」新考	

		略論の批判的検討を通して			
11:30-11:55	【語学・教育】 方斐麗 (文藻外語大學日本語文系助理教授) コロナ禍における日本語教育の変化—多文化を取り入れた遠隔授業の試み	【歴史・社会・文化】 謝億榮 (文藻外語大學日本語文系助理教授) 「コロナ下における対面式学習の変容と課題：日本文化と体育の取り組みについて」	【文学】 林姿瑩 (台北城市科技大學應用外語系助理教授) 海堂尊『コロナ黙示録』で描かれたコロナ禍		
11:55-13:30	午膳 至善樓1307				
【論文発表】(発表20分、討論5分鐘)					
13:30-13:55	語学・教育		語学・教育(online)		
	会場A:Z1308		会場B:Z1310		
	主持人:黃意雯 (文藻外語大學日本語文系副教授) 講評人:葉淑華 (國立高雄科技大學應用日語系教授)		主持人:陳美瑤 (文藻外語大學日本語文系副教授) 講評人:陳美玲 (東吳大學日本語文學系副教授)		
14:00-14:25	【語学・教育】		【語学・教育】		
	蔡佩青(代表)／魏世杰(共同研究者) (淡江大學日本語文學系副教授/淡江大學資訊管理學系副教授) 日本語文型分析システムの開発と実践利用——初級作文授業を事例として		杉村佳彦 (宮崎大學國際合作中心客座教授) ハイブリッド型日本語教師養成講座 —ブレンド型受講者から地域日本語教育者への人材育成による—考察—		
14:30-14:55	【語学・教育】		【語学・教育】		
	蔡欣吟 (淡江大學日本語文學系副教授) コロナ下の遠隔授業におけるアクティブ・ラーニングの推進と反省		占部匡美 (近畿大學企管商務系講師) 日本語レベル別教材作成の取り組み～福岡県・日本語学習支援プロジェクト第1弾～		
	語学・教育		語学・教育		
14:30-14:55	会場A:Z1308		会場B:Z1310		会場C:Z1211
	主持人:安達信裕 (文藻外語大學日本語文系助理教授) 講評人:林明煌 (國立嘉義大學教育學系暨研究所教授)		主持人:謝惠貞 (文藻外語大學日本語文系副教授) 講評人:賴錦雀 (東吳大日本語文學系教授)		主持人:黃思瑋 (文藻外語大學日本語文系助理教授) 講評人:蔡明興 (國立台北大學應用外語學系副教授)
	【語学・教育】		【語学・教育】		【語学・教育】
黃淑妙 (國立成功大學外國語文學系副教授) 2021年度国立成功大學シニア向け日本語教育ビデオコンテス		關口要 (實踐大學應用日文學系助理教授) 初級日本語教科書に見られる視覚素材		神作晋一 (南臺科技大學應用日語系助理教授) 「いかがだったでしょうか」と「いかがでしたでしょうか」	

	トの実施報告		か」について——大規模コーパス等を例として——
15:00-15:25	【語学・教育】 横川彰 (静宜大学日本語文学系講師) コロナ禍における日本留学の成果と課題	【語学・教育】 佐藤圭司 (文藻外语大学日本語文系助理教授) 日本語漢字音と閩南語韻母の対応	【語学・教育】 江俊賢 (文藻外语大学日本語文系助理教授) 台湾人日本語学習者の日本語会話における「中断節」の使用——I-JASコーパス調査に基づいて——
15:25	散會		